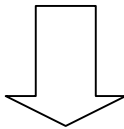


事後評価の結果及び決定した対応方針

事業名	事後評価の結果及び対応方針
<p>一般国道6号 仙台東部道路</p>	<div data-bbox="560 526 1428 1003" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>&lt; 事後評価の結果 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仙台東部道路(亘理～仙台港北間)の直接便益(時間短縮・経費節減・事故減少)を対象とした現時点の費用便益比は1.0を上回る</li> <li>・ 広域交流拠点の支援、バス路線の利便性向上、観光の活性化、救急医療活動の支援など、様々な整備効果を確認</li> <li>・ 仙台塩釜線が並行する箇所において、環境基準を超過する騒音を確認</li> </ul> </div> <div data-bbox="917 1025 1040 1153" style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <div data-bbox="560 1176 1428 1630" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>&lt; 対応方針 &gt;</p> <p>費用対効果分析の結果や利用状況、事業の効果発現から一定の整備効果が得られており、今後の事後評価の必要性はないものとする。</p> <p>環境基準を超過する区間については、遮音壁による対策に加え、沿道の土地利用を勘案しつつ、交通の利用形態を環境改善につながるものに変えていくなど、地域において合意形成が図れる総合的な対応策について、関係機関と一体となった調整を進める。</p> </div>